

ご存知ですか

『高齢者の状況と在宅福祉』



年をとっても、ねたきりになっても、

長門で暮らしたい！

平成12年度からスタートする『介護保険制度』を目前にして、長門市でも様々な福祉サービスの体制整備を進めています。

住み慣れた自分の家で、楽しく自分らしく暮らしていただくためには、状況にあわせていろいろなサービスを上手に利用していただくことが大切です。

『年をとって、身の回りのことができなくなっても、住み慣れた自分の家を離れずに家族や馴染みの人々に囲まれて楽しく暮らしたい』年をとればとるほどこの思いは強くなるようです。年をとり、身体が弱ってきたときに、生活環境を変えなければいけないということは辛いことです。

そこで、住み慣れた地域、自分の家で暮らしていけるように、高齢者を支援するのが「在宅福祉サービス」です。